

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：安全・安心・快適な都市公園の整備(防災・安全)

事業主体名：あま市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
上位計画として国の「社会資本整備重点計画」に基づき、適切な維持管理と更新の効率化、生活空間の安全確保に資する防災・安全対策などの目標を取り込んでいます。	
②地域の課題への対応	○
本市の都市公園の多くは設置から20年以上経過しており、近年、公園の老朽化施設数が増加してきている中、必要な施設を適切かつ効率的に維持し、施設の安全・安心を確保することが一段と重要な課題である。	
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
本計画の指標は都市公園の「既設公園施設の長寿命化－長寿命化計画を策定した公園の割合」、「既存公園の魅力化・遊具の改修更新－長寿命化計画に基づき老朽化した遊具を改築・更新した公園の割合」としており、これらはいずれも本計画の目標である「施設の長寿命化計画の策定」、「利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの低減を図る」に寄与するものであると考えています。	
④定量的指標の明瞭性	○
指標はいずれも数値となっており、明瞭なものとなっています。	
⑤目標と事業内容の整合性	○
本計画は都市公園施設の長寿命化対策を主な事業内容としており、前述の指標を具体化するための的確な手段であることから指標等との整合は図れています。	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
長寿命化計画の策定と併せて公園施設の長寿命化対策や改築・更新を行い、ハード・ソフトを合わせた総合的な防災・安全対策を実施することで必要な対策を行うことができます。	
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	○
目標達成のため、適切な事業の実施状況を把握し、事業の進捗に合わせた適切な予算配分を行うことにより、事業の効果が早期に発現するよう適切な事業管理に努めます。	